



とねしょうかわらばん体育参観特集4

がつ かほん
10月15日版



3年生は「とねりんピック」、子どもたちが司会をする中で体育参観が始まりました。はじめの言葉や、選手宣誓、ラジオ体操、すべて子どもたちの進行で進められました。子どもたちが今日の日を楽しみにしていたことがよく伝わるほど引き締まった開会式でした。



徒競走は初めてのカーブを走る80m走です。カーブのコースをはみ出すことなく上手に走ることが大切です。カーブを走る子どもたちの表情は真剣そのものでした。

3年生の団体競技は台風の目！ コロナ対策として2人組で行いました。早く向こう側に棒を運びたくて、途中のコーンを2人で顔を真っ赤にして一生懸命まわっていました。



3年生の極めつけは「なわとび」です。曲の1番かなら3番までである長い曲に合わせて、いろいろな跳び方で挑戦します。失敗しても、次の曲で再チャレンジできます。曲に合わせて様々なリズムで縄跳びをすることは、子どもたちの運動感覚神経を大いに刺激することになり、様々な運動につながっていきます。



最後は曲に合わせてリズム体操（整理体操）、そして閉会式でした。

3年生は競技の進行だけではなく、体育参観全てを子どもたちが先生の指導の下で作りました。プログラム作成に始まり、司会、選手宣誓、ゴールテープ、はじめの言葉や終わりの言葉等々、いろいろなことを体育参観を通して経験しました。

3年生という成長段階は特に「いろいろなことに挑戦」する力を養うことが今後大切になってきます。3年生の今後がとても楽しみです。